

## 《 住宅用パワーコンディショナ 自立運転機能への切り替え方法 》

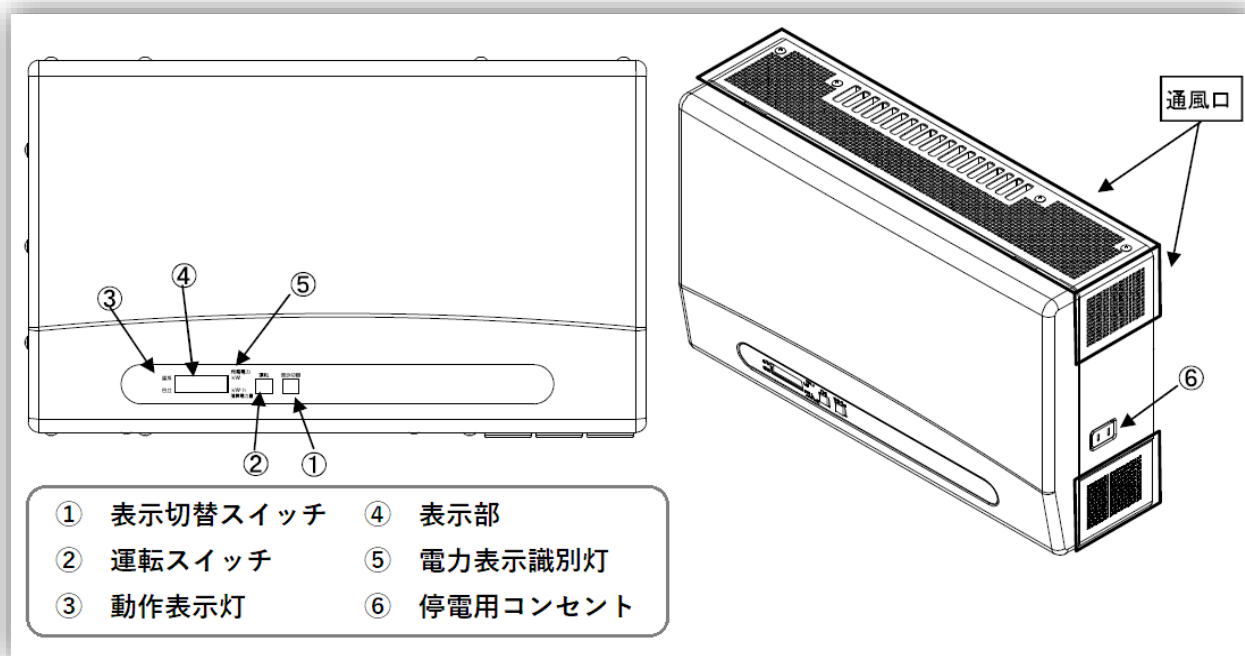
ウエストグループお客様相談室 作成

住宅用太陽光発電システムには、災害時などの停電時に日中太陽光で発電した電気をパワーコンディショナに付属されているコンセント口から供給させる事ができます。

※ご利用PCSメーカーによりますが、AC100V／最大15Aでご利用頂けます。

◆ 詳しくは各メーカーのパワーコンディショナ取扱説明書を参照下さい。

◆ 自立運転機能が付いていない機種もありますので、ご了承下さい。



【一般的な切替手順】 ※復旧方法は逆の手順（④→①）になります。

- ① 太陽光発電用ブレーカーを **オフ** にしてください。  
> 「停電」を表すエラーが表示されます。
- ② パワーコンディショナの運転スイッチを **オフ** にしてください。
- ③ パワーコンディショナの運転スイッチを **オン** にしてください。  
> 自立ランプが点灯。
- ④ 停電用コンセントにご利用になりたい機器を接続してください。  
> 接続した機器の消費電力が表示されます。（発電している電力量ではない）

【利用する際の注意点】

- ① 停電用コンセントから供給する電圧は、太陽の光が弱くなると低下します。  
接続に向かない機器・・・医療機器、パソコン、ガスを用いる冷暖房機器 など
- ② 停電が復旧したら、逆の手順で「連系」運転に戻す事を忘れないように  
ご注意ください。発電した電気がコンセントにしか供給されていない状態です。